



ごあいさつ

自由民主党岩手県支部連合会
会長 千葉 伝

この度、自民党岩手県連では県連広報紙「いわて県連だより」を月1回発行することといたしました。ご覧の上、皆様よりご意見賜れば幸いです。さて、最近の政治状況は本来の国会審議から離れた問題で、国民の不信を招いており、一刻も早く国民の信頼を得るべく真摯に取り組んでもらいたいと思うところです。県連の最新ニュースとしては、4月14日に第71回自民党県連大会が盛大に開催されました。その中で今後の運動方針は、「政治の基盤づくり」として党員獲得運動を強力に推進し、党勢拡大を図ること、来行われる参院選、知事・県議選に早い段階で候補者選定を進めること等が満場一致で承認されました。今後、県民の福祉の向上と豊かな暮らしの実現に向けて岩手県連挙げて取り組んで参ります。

本年の県連運営方針について

自由民主党岩手県支部連合会
幹事長 岩崎 友一



本年1月、幹事長に就任した岩崎友一です。引き続き皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。本年は所属議員個々の政策立案能力の向上と来行われる参議院議員通常選挙、県知事選挙、県議会議員選挙に向け、党勢拡大を重点的に進めてまいります。党勢拡大の中心的事業の一つは自民党員の確保です。支部党員50人以下の支部の解消と党本部から示されている岩手県の党員数1万6千人の獲得を目指します。先日、自民党本部にて全国幹事長会議が開催され、自民党本部として来年の参議院議員通常選挙の公認候補者を本年7月28日に発表する方針が示されました。岩手県連としても同日の発表に合わせ、候補者の選定を進めてまいります。県知事選挙については選挙一年前となる本年9月を目標に、また県議会議員選挙については本年9月に第一次公認、12月に第二次公認、来年3月に第三次公認を発表いたします。本年も県連運営に対しまして、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

第71回自由民主党

岩手県連定期大会開催

「岩手の未来への責任を果たす」
確かな信頼を確立し
安定した政治基盤を築く！

去る4月14日、盛岡市内において「第71回自民党岩手県連定期大会」を開催いたしました。

党本部萩生田光一幹事長代行をはじめ、各種団体長や、県内各地の市町村支部・職域支部から四百名の代議員にご出席いただきました。千葉伝県連会長は「喫緊の課題は岩手の政治基盤づくりであり、各級選挙で勝利を勝ち取るためには、一朝一夕で成し得るものではなく、日常活動を地道に積み重ね、支持を広げる以外にないことを肝に銘じ対応していく。」と挨拶。

大会議事では、運動方針の東日本大震災・平成28年台風10号からの復興、ふるさと振興、ILCの実現、憲法改正への取り組み等の重点政策や、党員獲得運動の強力な展開による党勢拡大等を決議しました。最後に出席者全員で、岩手の様々な課題解決にむけ一致結束し取り組みことを誓い、ガンパローコールを行いました。



4/14 (盛岡市・ホテル東日本)